

第130回運営委員会概要 8月20日(火) 18:30~21:00

- ◆会場：柏崎原子力広報センター 1F実験室
- ◆出席委員：新野・石坂・佐藤・三宮・高橋(武)・武本(和)・竹内・徳永運営委員
- ◆記録誌編集委員：川口委員・前田委員 (敬称略、五十音順)
- ◆オブザーバー：規制庁／内藤所長・山崎防災対策専門官・一ノ宮原子力保安検査官  
エネ庁／橋場所長  
新潟県／荻原主査  
東京電力／長野副所長・杉山課長・山本主任
- ◆事務局：広報センター／須田業務執行理事 石黒主事

視点62号内容について(第121回定例会)

〈事務局〉第121回定例会分の視点原稿から、内容について少しずつ改良を加えたいと考えている。前回定例会は刈羽村ラピカを会場に、刈羽地域からゲストを迎え、内容的にも充実していたため原稿量も多くなっている。

委員からの意見は、似ている内容をまとめるなど事務局判断でさせてもらってよいか、了承をいただきたい。

(委員賛成・了承)

〈事務局〉委員の意見はコンパクトにまとめる、小見出しを付ける、写真やパワーポイント資料をつけるなど、わかりやすく見やすい内容にするよう改良を加えたい。9月の運営委員会では、第121回、第122回の事務局案を提示して意見を伺いたい。

次回定例会内容について(9月、10月、11月)

〈委員〉9月定例会の内容について。昨日、福島第一原子力発電所の汚染水タンクの水位が下がっていたという報道について、なぜ水位が下がっていることに気が付かないのか。管理体制はどうなっているのか詳しい説明を求めたい。

〈東京電力〉報道された内容について、まだよくわかっていないことも多い。次回定例会でタンクの汚染水の問題、地下水の汚染水の問題について詳しい内容をお伝えしたい。

福島視察について

〈議長〉視察の目的について、福島事故の報告を毎月、東京電力さ

んから受けているが、まずは福島の実況を実際に見たいという委員の思いから視察が実現したということを通の理解としてよいか。実際の実況や現場の方たちのご苦勞などを知り、地域の会の活動に反映させていきたいと思う、ということを通の総意として織り込んでいきたい。

(委員了承)

〈議長〉30日は東京電力さんのご協力で委員から要望が多かった、福島第一、第二発電所の視察スケジュール案を考えていただいた。柏崎着はかなり遅くなるが、質疑などを含め、時間に余裕を持たせながらしっかりと視察させていただくことにしたい。

(委員了解)

〈議長〉29日は地元の方との懇談ということで、お話を聞かせていただける方を今までの活動からつながりをたどり、少しお願いを始めている。

また、委員の中にも福島の方とつながりを持たれている方たちがいるので、それを頼りにお願いをしていきたいと思っている。どのように懇談会を設定したらよいただろうか。

〈委員〉視察に参加できる人数が16人いる。2組に分けてそれぞれが数名の方たちから話を聞いて、それをお互いに報告し合えば、よりたくさんの方たちの話が聞けるのではないか。

〈委員〉気をつけなければいけないのは、富岡町、檜葉町など立地地域に住んでいて、いわき市に避難してきた方と、元々いわき市に住んでいる方とは認識に違いがあるのではないかと感じる。そのあたりにも配慮したほうがよいと思う。

〈議長〉日にちが決まっていることから、実際には何人参加していただけるか、それぞれ相談しながら調整を行い、人数が決まったところでグループを決めてフリーディスカッションという形を予定したい。

(委員賛成)

〈議長〉29日のスケジュール案としては、午後2時頃にいわき市到着、午後3時頃から午後5時半頃まで住民の方たちとの懇談会、片付けをして午後6時頃終了。移動時間を5時間とみると出発時間は午前8時30分ということによいただろうか。

(委員賛成)

〈議長〉行きのバス車内でも話をしたいと思うが、私たちは原子力

災害には至らなかった地域だが、福島の方たちは今でも災害がずっと続いている地域。避難している方たちの気持ちを傷つけない配慮をしながら、話を聞くということを心に留めておきたいと思う。

(委員賛成)

〈議長〉懇談会に参加していただく方たちには、私たちがどんな活動をしているかを知っていただく資料を前もってお送りしたい。

〈委員〉いわき市役所の担当の方をお願いをして、人口の推移などの資料を送っていただければどうか。

〈事務局〉懇談会に来ていただける方に、どんなことを質問したいかなど事前に送らせていただきたいと思います。また先方への交通費なども考えたい。

(委員賛成)

## 10周年事業について

〈事務局〉10周年記録誌作成について、川口さん、前田さんに編集委員をお願いし快く了承をいただいた。編集方針については、今後お二人の委員さんを中心に、話し合いをしながら進めさせていただきたい。

〈議長〉今年は10周年事業として、11月には公開勉強会、記録誌の編集など活動も多く、内容を吟味していく場面が多い。前回、記録誌編集委員を川口委員、前田委員をお願いすることが決まり、委員の皆さんにもお知らせした。長く運営委員として活動していただいたお二人には、記録誌の編集とともに、10周年事業についても協力していただきたいと思います、会長判断でお願いして了承をいただいた。

(委員了解)

〈議長〉10周年の公開勉強会として11月6日、産業文化会館を予約していただいた。

情報共有会議に参加していただいている方たちには、ご案内をする予定。さらに、過去に地域の会の委員をしていただいた方々、また地域の会に関わっていただいた方々にすべてご案内をしたい。

〈委員〉地域の新聞への広告もしたほうがよい。

(委員賛成)

〈議長〉地域の会が10周年の節目を迎え新たなスタートを迎える勉強会となる。「リスクコミュニケーション」や「認識を変えると見方が変わる」ということをキーワードにして、新潟に関わりのある方、地域の会のことを知っておられる方に講演をいただいているかどうかと考えている。

まだ直接連絡をしてはいないが、具体的には東北大名誉教授の北村先生、長岡技術科学大学の副学長の三上先生（システム工学が専門）から講演をいただいているかどうかと考えている。

第一部として講演をいただいてから、第二部として一般の方たちにも関心の高い「原子力防災」について、リスクコミュニケーションという見方から考えたり、質問しながら考えを深めるという形でパネルディスカッションをしてはどうか。

（委員賛成）

〈議長〉地域の会10周年で関わりの深い方たちにたくさん集まっていただくので、その後、立食で懇親会を行ってはどうか。

（委員賛成）

〈議長〉お一人になるかお二人になるかわからないが、先生方に講演のお願いなど準備を進めていきたい。

#### 【決定事項】

〈9月定例会タイムスケジュール〉（案）

- |             |                                       |
|-------------|---------------------------------------|
| 18:30～19:30 | 前回定例会以降の動き<br>(東京電力・規制庁・エネ庁・県市村)      |
| 19:30～20:00 | 福島第一の状況・タンク及び地下水の汚染水漏れ・視察概要について(東京電力) |
| 20:05～21:00 | 委員による意見交換、その他                         |

#### 次回以降日程について

- |            |          |             |
|------------|----------|-------------|
| 第123回定例会   | 9月 4日(水) | 18:30～21:00 |
| 第131回運営委員会 | 9月18日(水) | 18:30～21:00 |